

一 般 質 問

平成 30 年第 1 回定例会（3 月 8 日）

質 問 者	内 容	答 弁 を 求 め る
村山 一彦	<p>1. 水道料金の値上げの話があるが</p> <p>(1) 値上げの根拠、理由は。</p> <p>(2) スケジュールはどのように考えているか。</p> <p>(3) 平成10年度、平成20年度、平成28年度の和東町の人口推移と上水道の供給量の推移は。</p> <p>(4) 過去の値上げ時期、値上げ幅は。</p> <p>2. 景観条例を今年度に制定、公布と新聞報道にあったが、どの様な形を考えているのか。また農振地はどう考えるか。</p> <p>3. 和東町の観光スポットのひとつに原山の円形茶園があるが、駐車場がなく案内看板も少なく地元の人に迷惑がかかっている。それらの対策は。</p>	<p>町長 建設事業課長</p> <p>町長 地域力推進課長 農村振興課長</p> <p>町長 地域力推進課長</p>
竹内きみ代	<p>1. 移住・定住・空き家対策について</p> <p>(1) 府と東部3町村による「相楽東部未来づくりセンター」共同設置から1年が経過、その進捗と今後の取組みを伺う。</p> <p>(2) 府の移住促進特別区域に湯船区が指定されたが、それ以外の地域指定の進捗と今後の取組みは。</p> <p>(3) 移住呼びかけ人や地域おこし協力隊による「移住・定住サポーター」制度の検討はできないか。</p> <p>(4) 地域力推進課に移住・定住支援係の設置を。</p> <p>(5) 独自の支援策として、ファンド（基金）や新規就農者支援のような基金制度の検討は。</p> <p>(6) 空き家バンク創設に向けて府の宅建協会と協定についての進捗は。</p> <p>(7) 空き家バンク WEB での公開予定はいつか。</p> <p>2. 今後の国保運営に対する本町の取組みについて</p> <p>(1) 本町の医療費の推移は府内の平均と比べてどうか。</p> <p>(2) 取り組むべき指標から、特定検診受診率の目標と特定保健指導の実施状況は。</p> <p>(3) 個人のインセンティブ提供についての考えは。</p> <p>(4) 糖尿病性腎症重症化予防の取組みは。</p> <p>(5) データヘルスの分析は、どのようにされているのか。</p>	<p>町長 地域力推進課長</p> <p>町長 税住民課長</p>

	<p>3. 無料公衆無線 LAN、Wi-Fi の整備について</p> <p>(1) 現在の設置状況は。</p> <p>(2) 観光拠点整備、国内外の旅行者に関する Wi-Fi の整備についての考えは。</p> <p>(3) 災害時、避難所や防災拠点への Wi-Fi の整備計画は。</p> <p>(4) 整備後は明示するステッカーやホームページなどで提示が必要では。</p> <p>(5) 町公式ホームページのスマートフォン対応によるリニューアルが必要では。</p>	<p>町長 総務課長 地域力推進課長</p>
<p>岡田 泰正</p>	<p>1. 過疎地域における人口減少時代のまちづくりについて</p> <p>(1) 犬打峠トンネル化、開通に向けてまちづくりの将来ビジョンを問う。</p> <p>(2) トンネル化は活性化の起爆剤となりえるか。</p> <p>(3) ストロー現象を招かない為の施策、戦略は。</p> <p>(4) 観光と農業（基幹産業：茶）とミックスし融合した新しい産業を生む大胆な発想の必要性。</p> <p>(5) 学校卒業後、町内で20代、30代の定住率は。</p> <p>(6) 多様な担い手の働く場の環境づくりとして、企業が農業参入しやすい環境整備をすべき。</p> <p>(7) 定住促進を進める方策の一つとして農用地区域内農地・農用地区域外農地に区分をして区域外の下限面積を1アールに設定する案。</p>	<p>町長 地域力推進課長 税住民課長 農村振興課長</p>
<p>岡本 正意</p>	<p>1. 住民（地域）の声や実態を把握し生かす取組みの強化を</p> <p>(1) 住民（地域）懇談会の毎年開催を。</p> <p>(2) 観光の取組みへの住民の意識、住民の生活や営業の実態等をつかむ調査の実施を。</p> <p>2. 公共交通の充実を</p> <p>(1) コミュニティバスの早期具体化、実現を。</p> <p>①現在の検討状況は。 ②実現の具体的な目途は。早期実現へ検討推進を。</p> <p>(2) 免許返納の高齢者への支援充実を。</p> <p>3. 住宅の整備、確保について</p> <p>(1) 定住促進に必要な住宅の確保には、空き家の活用だ</p>	<p>町長</p> <p>町長 総務課長</p> <p>町長</p>

けでなく一定数の町営住宅の整備が不可欠ではないか。若い世代向け等の町営住宅の整備方針を持ち具体化を。

4. 上下水道にかかる負担軽減を

- (1) 水道料金の大幅値上げ計画の白紙撤回、再検討を。
- (2) 下水道接続にかかる負担軽減策の実施を。
- (3) し尿汲み取り料金の独自軽減の実施を。

町長
建設事業課長